

学校運営協議会議事録

校名	大阪府立箕面高等学校
校長名	石田 利生

開催日時	令和2年7月3日(金) 14:20~16:20
開催場所	大阪府立箕面高等学校 校長室
出席者(委員)	湯峯会長、小林副会長、星川委員、黒田委員、宮下委員
出席者(学校)	石田校長、田中教頭、藤原事務長、牧野首席、森田首席、森下進路指導主事
傍聴者	なし
協議資料	令和2年度進路実績、令和2年度学校経営計画、グローバル科再編資料
備考	

議題等(次第順)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業見学 ○ 令和2年度進路実績について ○ 令和2年度学校経営計画及び学校評価について ○ グローバル科改編について ○ その他

協議内容・承認事項等(意見の概要)
<p>(1) 保護者からの意見提出状況(特になし)</p> <p>(2) 令和2年度の進路実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 報告(森下教諭) <ul style="list-style-type: none"> ・安全志向で国公立受験者数が減少した。全国的にも同様の状況がある。 ・本校での産近甲龍ののべ合格者数が増加し、初めて関関同立を上回った。 女子大受験者数も増加傾向にある。 ・生徒は自分の希望を大事にしている、浪人しても志望を変えずに頑張った。 ・今年の3年生の進路希望調査でも、安全志向が見られる。この時期は例年ならば国公立希望の方が多いが、今年はずでに私学の方が多くなっている。 ○ 小林委員 私立が伸びている要因は何か？ ○ 森下教諭 センター試験最後の年であったため国公立を避けたのではないかと思う。 私学の方は受験機会も多く、広く受けることができる。本校は家計に余裕のある家庭が多いので、私学受験者が多くなったのではないか。 ○ 湯峯会長 近大の合格者が増えているのはなぜか？ ○ 森下教諭 今年は特に補欠合格が増えているのが理由である。 ○ 星川委員 グローバル科の生徒はどんなところを受けているのか？ ○ 森下教諭 さまざまである。特に文系に偏っているわけではなく、理系も受けている。 ○ 湯峯会長 海外の大学に進学した生徒は、就職のため帰国しているのか？ 他の生徒と違う傾向はあるのか？ ○ 森下教諭 多くは帰国している。中には自分で起業するなどパイオニア的な者もいる。 今年は大手予備校に通う浪人生は減少していると思う。中には連絡が取れない生徒もいる。

(3) 学校経営計画

(4) グローバル科改編について

○ 報告(校長)

- ・令和2年度学校経営計画について、この内容で良ければ承認いただきたい。(異議なし)
- ・来年度、国際関係学科の10校は改編を迎える。国際教養科は国際文化科となり、グローバル科は本校と和泉高校の2校である。本校はこれまでも先進的な取組を行っており、本校の取組みがまさに府の取組みといえる。海外大学に一番近い府立高校を本校のミッションと考えている。
- ・普通科との併設ではあるが、オール箕面として共感力、活用力、行動力の3つの力でチャレンジしていきたい。

○ 星川委員 外部検定テストではどの程度を目標としているのか？

○ 石田校長 CEFRでB2、B1を取らせたい。

今まではコンテンツを重視していたが、これからは3つの力(「異なる文化・価値観への共感力」、「知識・技能の活用力」「自ら考え判断し行動する力」)を付けることが必要である。何が正解かわからない社会の中で、最適解を見つけ出す力が必要で、そのためにクリエイティブな環境、探究的な学びでデザイン思考できる生徒を育てたい。グローバル科には理系もあることが国際文化科と違うところ。英語で論文が書けるようにしたい。大阪大学外国語学部が船場に来るので、生徒にはぜひ行ってほしいと思っている。

○ 星川委員 このミッションは何年先を目標としているのか？

○ 石田校長 個人的には今後3年間で達成したいと考えている。

○ 星川委員 普通科は理系が少ないのか？

○ 石田校長 理系は3クラスある。地方の国立大もターゲットにしてもらいたい。地方の大学の方を呼んで話をさせていただく機会を設けたいと考えている。

○ 湯峯会長 グローバル科というと文系とってしまうが？

○ 森田首席 理系も増えている。本校の教育はリベラルアーツで進めて、生徒を伸ばしたいと考えている。

○ 森下教諭 国際教養科時代でも理系を希望する生徒はいた。

○ 湯峯会長 夢が持てる。枠をはめず、好きに羽ばかせてあげたい。

○ 小林委員 箕面高校の入試は難しくなるのか？

○ 牧野教諭 本校の選抜問題はB(標準問題)を採用していることから基本重視であることを示している。学校としては伸びきったゴムでなく、伸びしろのある生徒を育てたい。将来像を描けるように。

○ 田中教頭 生徒は圧倒的に経験が足りない。いろいろ経験させたいので、ご協力・提示いただきたい。生徒の自信につながる。失敗を恐れず、大きな声で自分の意見を言えるようになってほしい。

○ 小林委員 中学校にはダンス同好会があり、今年からクラブに昇格した。生徒たちは箕面高校に行きたがっているの、今後タイアップできると思う。

⇒学校経営計画承認

(5) その他

- 田中教頭 教科用図書(教科書)については、本来ここで示して意見をいただくところだが、現在、選定委員会で検討中であるので、決定後に会長に見ていただくということでよいか。第2回の協議会でお示しする。(異議なし)

次回の会議日程

日時	11月(予定) 10月頃に調整
会場	本校 校長室等